



令和8年6月23日
阿曾幼稚園長通信

あいさつ

あいさつは、人と人との信頼関係を築くための最初のステップです。また、コミュニケーションの扉を開くためには、あいさつはとても重要なことです。

幼稚園でも、あいさつの大切さを年齢に応じて、指導をしています。また、阿曾地区社会福祉協議会のみなさんが、毎月10日に5歳児と一緒にあいさつ当番をしてくださっています。「うちのひとあいさつができるね」「大きな声であいさつができるね」「あいさつ当番さんは元気がいいね」等としっかり褒めてくださいます。

子どもは褒められたり、認められたりすることで心情が大きく成長します。これからも、幼稚園・保護者・地域の皆様と連携をして「あいさつができるあぞっこ」を育てていきましょう。



「おはよう」と言うと「おはよう」と言ってくれたことがうれしかった♡



「大きな声であいさつができていたことが、すごかったよ！」
～あいさつ当番さんが、素晴らしかったことを各学級に伝えます～



「毎月あいさつ当番お世話になります」
本園のあいさつリーダーと社会福祉協議会のみなさん



『ぼっかぽか』の
皆様が楽しい絵本
を読んでもうございました。

地域の皆様との交流



サツマイモの苗植え



なかよし広場 ～遊びにきてね～

キリトリセン

ご家庭では、どのようなことに心掛けてあいさつをしていますか。よろしければお知らせください。

※切6月30日